

# 第35回

## 市民と市長の

### 『青空』タウンミーティング

【テーマ】  
～魅力新発見！ わたしが想う吉祥寺～

# 報告書



○期 日 平成22年11月3日

○会 場 コピス吉祥寺 ふれあいデッキこもれび

## 武蔵野市



## ま え が き

武蔵野市では、市民が自らのまちを自らの手で創りあげていく市民自治の基本に立ち、市民と行政が一緒にまちづくりを進めていくプロセスを大切にしたいと考えています。

そのひとつの手法として、市民と行政が「同じ目線」「双方向」で、地域の課題や市政全般について率直に意見交換を行う場として、「市民と市長のタウンミーティング」を開催しています。

この会には、地域のまちづくりの拠点であるコミュニティセンターを会場として、市とコミュニティ協議会が企画・運営方法を協議し、協働して実施する「地域別タウンミーティング」、テーマを設定して、そのテーマの関連団体にご協力をいただきながら実施する「テーマ別タウンミーティング」、そしてテーマを決めないで実施する「青空タウンミーティング」がございます。

平成18年からの2年間で、すべてのコミュニティ協議会との共催により、「地域別タウンミーティング」を計16回開催しました。その後、「商店街の振興」や「災害に強いまちづくり」「地域で支えあう福祉のまちづくり」「市民協働で育むまちづくり」「市民とつくる環境にやさしいまちづくり」「地域で育てよう！武蔵野の子ども」をテーマとしたタウンミーティングを計8回、地域別の2巡目のタウンミーティングを計7回、屋外での青空タウンミーティングを3回開催いたしました。

今回は、コピス吉祥寺ふれあいデッキこもれびにおいて、屋外での「第35回市民と市長の青空タウンミーティング」を開催しましたので、その結果を報告いたします。

今後も、市内の様々な場所で、タウンミーティングを開催していくことにより、さらに多くの意見交換を行ってまいります。

武蔵野市長

**邑上守正**

## 概 要

1. 日 時 平成22年11月3日（祝・水）  
午後1時～3時
2. 場 所 コピス吉祥寺 ふれあいデッキこもれび
3. 主 催 武蔵野市
4. 協 力 むさしの-FM
5. 参加者数 150人（立見者も含みます）
6. 主催側出席者 市長 邑上 守正  
企画政策室長 小森 岳史  
都市整備部長 檜山 啓示  
吉祥寺まちづくり事務所長 大塚 省人
7. 司 会 むさしの-FM 宮原 靖子
8. テ ー マ 魅力新発見！ わたしが想う吉祥寺
9. 当日のプログラム 午後1時00分 ミニライブ  
ゴスペルクワイアLOVaS（ラヴァス）  
午後1時25分 タウンミーティング  
パネラー 吉田 幸恵さん  
長崎 茉莉亜さん  
邑上 守正武蔵野市長  
午後2時40分 ミニライブ  
nutmeg（ナツメグ）

## 目 次

1. 発言の要旨.....	1
(1) 開会のあいさつ.....	1
(2) 「魅力新発見！わたしが想う吉祥寺」をテーマにした パネルディスカッション及び意見交換(要旨).....	2
1. パネラーから見た吉祥寺の魅力について.....	2
2. 駅周辺のバリアフリーについて.....	3
3. 情報発信、家賃問題、屋内の子どもの遊び場について.....	4
4. 南口の整備について.....	7
5. 子育てや高齢者向けのまちの案内マップ、 サイン(案内表示)について.....	7
6. 短時間子どもを預けられる施設について.....	8
7. 「NEXT-吉祥寺」について.....	8
8. ゲストから見た吉祥寺の魅力について.....	8
9. 吉祥寺音楽祭と文化について.....	9
10. ゲストから見た吉祥寺の将来像について.....	10
(3) 閉会のあいさつ.....	11
2. 当日いただいたご意見と市の回答・対応方針.....	12
・吉祥寺マップ.....	12
・情報発信.....	12
・まちの活性化.....	12
・吉祥寺のまちづくり.....	12
・来街者の意見.....	13
・外国語での表記.....	13
・案内板等の設置.....	13
・施設の案内表示.....	13
・NEXT-吉祥寺.....	13
・バリアフリー.....	14
・家賃問題.....	14
・駅周辺の勧誘.....	14
・南口の整備.....	14
・自転車対策.....	15
・ムーバス.....	15

・道路の整備.....	16
・子どもの遊び場.....	16
・子どもの預け先.....	16
・世代間交流.....	17
・活動場所.....	17
・高齢者の居場所.....	17
・タウンミーティング.....	17
3. アンケートでいただいた感想.....	18

— 付属資料 —

第35回「市民と市長の青空タウンミーティング」ちらし

## 1. 発言の要旨

### (1) 開会のあいさつ

#### 【市長】

皆様、こんにちは。本日は、吉祥寺に多くの皆様にお越しいただき、ありがとうございます。

市民と市長のタウンミーティングも今回で 35 回目を迎えます。また、青空タウンミーティングは、今回で 4 回目となりますが、このような雲一つない青空のもとで開催できることを大変うれしく思っております。

いつもは、この青空タウンミーティングはテーマを決めずに、いろいろなご意見をお伺いしておりますが、本日は初めての試みとして、青空タウンミーティングにテーマを設け、そのテーマに沿ってパネラーの方とお話をしていきたいと思っています。

今回のテーマは、「魅力新発見！わたしが想う吉祥寺」ですが、本日の会場でありますコピス吉祥寺が、10 月 15 日にオープンいたしました。本日もたくさんの方にお越しいただいておりますが、これからも多くの方に吉祥寺のまち歩きを楽しみながら、吉祥寺の新たな魅力を発見していただきたいと思っています。

また、先ほども迫力ある歌声が聞こえていましたが、本日はタウンミーティングの後にも吉祥寺で活動しているグループによるミニライブもございますので、ぜひそちらもお楽しみください。

皆様にいただいた意見については、ぜひ市政に反映していきたいと思っていますので、どうぞいろいろな意見をいただければと思っています。

本日はどうぞよろしく申し上げます。



## (2)「魅力新発見！わたしが思う吉祥寺」をテーマにした

### パネルディスカッション及び意見交換（要旨）

#### 1. パネラーから見た吉祥寺の魅力について

##### 【司 会】

今日はゲストの方をお迎えしております。まず、吉祥寺のライブハウス「シルバーエレファント」の店長であり、また武蔵野市民でもいらっしゃいます吉田幸恵さんです。吉田さんは、今年の吉祥寺音楽祭の実行委員長も務められました。吉田さんから見る吉祥寺のまちの魅力、こんなところが大好きというお話をお願いいたします。

##### 【吉 田】



ご紹介いただきました吉田幸恵と申します。今日はよろしく  
お願いいたします。

私は、吉祥寺で「シルバーエレファント」というライブハウスの店長をしております。また、実家が中道通り商店街の八百銀という八百屋であり、本当に地元で育ち地元で働いている、もう吉祥寺から出たことがない人間なので、なかなか他のまちとの比較ができませんが、私なりに感じていることをお話できればと思います。

まず、ライブハウスの店長として感じることは、毎日ライブハウスにたくさんの出演者の方やお客さんが来られますが、ただライブを見に来るだけではなく、少し吉祥寺でショッピングしたり、まちを散策してからライブを見に来られる方がすごく多いんです。つまり、吉祥寺だから見に行こうかなとか、あのバンドを見に行くついでにはではないですけども、吉祥寺で遊んでいこうかなとかという風に思っておられます。

皆さんにとっては、吉祥寺はぶらぶらできるまちというイメージがあり、とてもいろいろなことが組み合わせで楽しめるまちだと思います。散歩をして、ショッピングもして、そして音楽も楽しみ、すごく魅力的なまちだと思います。

それもこの地域がすごく密集していて、大きな建物もありますが、ほどよい大きさで、まとまった、すごく素敵なまちだなと思います。

##### 【司 会】

本当にいろいろなことを楽しめるまちであると思いますし、住みたいまちナンバーワンに選ばれる理由がそういうところに隠されているのかなと思います。

邑上市長、今のお話を伺っていかがでしょうか。

##### 【市 長】

吉田さんから話しいただきましたとおりで、吉祥寺は大変コンパクトなまちです。歩いていろいろなところに行くことができ、いろいろな魅力がすぐに見つかるような、そんなまちではないかなと思っています。

このまちの魅力を引き出すためには、もっと歩く楽しさを皆様に知っていただきたいと



思っており、硬い言葉で言うと、「回遊性のあるまち」というのをまちづくりのテーマとして考えています。皆さんもぜひこのまちを歩いていただき、いろいろな発見、そしていろいろな楽しみ方をしていただきたいと思います。

#### 【司 会】

それでは、もう1人のゲスト、成蹊大学文学部国際文化学科の長崎茉莉亜さんにお聞きします。長崎さんは、ラジオクラブのメンバーで、むさしのFMの番組なども担当しておられます。学生の方から見て、吉祥寺のまちにはどんな魅力がありますか。

#### 【長 崎】

私は成蹊大学に通っていますが、まず最初に、大学の場所が吉祥寺にあると言うと「いいところにあるじゃない」という方が結構いらっしゃるので、ちょっとうれしく感じています。通学に、吉祥寺駅から歩いて15分くらいかかりますが、ゆっくり歩いていると、ちょっとこの道を曲がると新しい店があったりして、楽しめるのが一番の魅力かなと思います。



また、先ほどここに来る途中で、多分ショッピングに来た人だと思いますが、「吉祥寺はいいまちだね」というのを耳にして、うれしいなと思いました。

部活動では、ラジオ番組の制作などをしていますが、このまちには若い方から年配の方まで、幅広い年代の人がいらっしやっているので、創作意欲がわきますし、多様な情報の発信ができると思います。

#### 【司 会】

学生の皆さんから見たこの吉祥寺のまちというのは、本当に情報発信であったり、楽しいものがいっぱいあったりと魅力の詰まったまちということですね。

邑上市長、学生の皆さんから見るとこういうまちだそうですが、いかがでしょうか。

#### 【市 長】

今日も多く若い方々に来ていただいて、本当に若い人が集まるまちだと思えますが、一方で年配の方など各年代でも、いろいろな楽しみ方ができるまちではないかと思います。例えば、井の頭公園は緑豊かな憩いの場所ですが、そこにはあらゆる世代の方がお散歩されています。

本日の会場であるコピス吉祥寺のコピスは、小さな森という意味ですが、この新しい森の誕生とともに、吉祥寺を森でつないでいけたらいいのではないかと思います。

## 2. 駅周辺のバリアフリーについて

#### 【司 会】

吉祥寺には本当にいろいろな年代の方がいらっしやると思いますが、コピス吉祥寺もオープンして、若い世代の子育てママがすごく目立つようになったと思います。吉田さんは、子育て中の母親として、子育てをしながら吉祥寺のまちを見てみると、どんな感じですか。

#### 【吉田】

まちを歩くとたくさんのベビーカーを連れたお母様とか、あと妊婦さんとかがいらっしゃって、少子化ということを忘れてしまうぐらいです。吉祥寺は安心、安全というイメージが私にもあり、たくさんのお子様連れでも来やすいまちなのではないかと思います。

ただ、子ども連れでも入れそうなお店が何となく多いというイメージもありますが、もうちょっと増えてもいいかなと思うところではあります。

#### 【司会】

そうですね。私も本当に子育てをしやすいまちだという印象を受けております。

さて、本日は、先ほど素晴らしい歌声を披露していただきましたラヴェスの皆様にも、タウンミーティングにご参加いただいています。

ラヴェスの皆様も、子育てをしながら音楽活動されている中で、いろいろな視点から吉祥寺のまちを見られているのではないかと思います。子育て中という立場で吉祥寺のまちをご覧になって、いかがでしょうか。

#### 【ラヴェス】

私たちのメンバーは子育て中の人が多く、特に幼稚園や未就園児、さらに妊娠中の人など、本当に小さい子どもを育てている人がたくさんいます。みんなベビーカーを引いて、市内のコミュニティセンターに通い、練習をしていますが、そういった子どもを連れて、赤ちゃんを抱いて、ベビーカーで行きやすいというのは、他にはない魅力です。

ただ、いつも不思議に思うのが、吉祥寺は昔から子ども連れの家族とかもすごく多いと思いますが、駅のエレベーターとか、ベビーカーを押す人にとっての設備が足りていなくて、不便な気がしますので、そこをもっと改善していただけたらといつも思っています。

#### 【市長】



おっしゃるとおり、吉祥寺の駅にはエレベーターがなく、従来からの課題であります。現在、駅の改修が進められており、エレベーターの設置工事も行っていますので、もうしばらくお待ちいただきたいと思います。

また、駅だけではなく、歩道などをベビーカーを押しながら快適に安全に行き帰りできるような、いわゆるバリアフリーのまちづくりをより一層進めていきたいと思っています。例えば自転車問題については、歩道上の駐輪を解消するため、今年の4月より、吉祥寺大通りの歩道上の駐輪を一掃しましたが、ぜひこれは他の場所にも広げていきたいと思っています。

### 3. 情報発信、家賃問題、屋内の子どもの遊び場について

#### 【司会】

吉祥寺の魅力についていろいろな方に伺ってもいいところばかりが聞こえていますが、吉田さんがいろいろな立場からこのまちをご覧になって、何か気になる点とか、こうなってほしいというこれからの未来の吉祥寺のことについて、お願いいたします。

## 【吉 田】

本当に吉祥寺は魅力的なまちで、こうなってほしいことはないのかなと思いますが、そう思えるほど吉祥寺のまちが魅力的になったのも、各商店会の方や活性化協議会の方など、聞きなれない方もたくさんいらっしゃると思いますが、実はそうした方たちが、自分たちの仕事を持ちながら、吉祥寺のまちをよくしようと、活動しておられます。



Musashinoごちそうフェスタ物産・逸品市

パトロールもそうですし、あと吉祥寺音楽祭など、吉祥寺のまちが盛り上がるようにいろいろなイベントを行ったりしているからこそ、吉祥寺が活性化され、こんなに素敵なまちになっているのではないかと考えています。

私も、実は音楽祭に携わり始めてから、こういう音楽祭があることも知ったぐらいですが、吉祥寺活性化協議会のことや商店会連合会などの方たちが頑張っているということ、市長から市民の人たちなどに発信していただき、もっと皆様に知ってもらったりすると、ボランティアで活動されている団体の方たちにとっても、活動の源になるのではないかと考えています。

次に、吉祥寺はとても魅力的なまちになりましたので、少し家賃が高いようなイメージがあります。老舗のお店なども、ずっと続けてきたお店をやめて店舗に貸した方がいいのではないかとこの雰囲気があったり、あと大手チェーンの店がちょっと増えてきているような気がしますが、それではやはり吉祥寺の魅力が、これから先下がってしまうのではないかと考えています。

できれば、市のほうから、老舗のお店を応援していただけるようなシステムとか、ビルのオーナーさんも将来の吉祥寺のことを考えて店舗を貸していただけるとか、何かそういう工夫をしていただけるといいのではないかと考えています。

最後に、最初に申し上げましたとおり、吉祥寺はとても組み合わせやすいまちだと思いますが、その中に、屋内施設など子どもが自由に飛び跳ねて遊べるようなところがあるといいのではないかと考えています。例えば、子どもを連れて吉祥寺に遊びに来て、「この後あそこに行くから、今はお母さんのショッピングを手伝って」という風なことができると、とても子どもと親の組み合わせとして、遊びのプレイスになるのではないかと考えています。

## 【市 長】

吉祥寺は、店が多いだけではなく、吉祥寺を愛している方がたくさんいらっしゃるということを改めて感じています。そういう方たちに力をお貸しいただいて、すばらしいイベントが1年中行われているのではないかと考えています。

これからも吉祥寺を愛してくれる方たちには、ぜひご協力いただくとともに、情報発信については、もっと頑張ってもらいたいと思います。

## 【吉 田】

7月に観光推進機構ができましたが、それぞれがボランティアとして活動されていると

と思いますが、何かこれを集約させて発信できるようなところが観光推進機構であると思っています。

イベントなどを頑張って企画しても、やはり認知度が低く、損しているなど思うことがあるので、市内外を問わず発信できるものがあるといいなと思っています。推進機構はまだできたばかりですが、本当に期待しています。

【市長】

いろいろなイベントをしていただけていますが、それを多くの人にPRする、伝える方法というのはなかなか難しいと思います。そこで、情報を一元化して情報発信していこうという趣旨で観光推進機構を設立しましたので、手法を研究していくとともに、むさしのFMなどの地域のマスコミ、メディアにもご協力いただいて、情報発信していければと思います。

それから、家賃問題は非常に難しいです。これだけ賑わいがある、魅力的なところという事は、どうしても地価が上がってしまいます。全般的には、都市の評価が上がってくると、地価の評価も上がり、結果として家賃も上がってしまうという流れになっています。

家賃の価格については、市場経済もあり、行政としては非常に難しい問題だと考えています。

【吉田】

家賃を下げてもらうというよりは、新しいお店を吉祥寺に出店するにあたって、なかなか家賃が出せないという方に、家賃を下げる事以外の支援、応援をしていただけると、オリジナルのお店がもっと増えるのではないかなと思います。

【市長】



行政として、個々の店を応援するのはなかなか難しいと思いますが、商店街の中でそういう連携などを行い、それに対して市が商店街に支援するという事は可能かもしれません。

最後に、お子様を少し預けられる施設についても、一次預かりの場所などいろいろな要望をいただいています。コピス吉祥寺にも少しそういったコーナーがありますが、親がショッピングをしている間、子どもたちが楽しめて、結果として親も楽しめる、そんな取り組みがまち全体で広がっていくといいと思っています。

【吉田】

ビルの一角を市が借りていただいて、総合体育館のように子どもの遊び場みたいなところをワンフロアに作って、誰でも使えればいいのではないかと思います。ショッピングはショッピングでまた別にして、遊びは遊びでできる場所があるといいと思います。



#### 4. 南口の整備について

##### 【司 会】

長崎さんは在学中ずっと通って、吉祥寺がきっと大好きだと思いますので、もっと先の将来像として、吉祥寺のまちがこんな風になってくれたらうれしいなというところはありますか。

##### 【長 崎】

まちを歩いている立場としては、学校に急いでいる時に、人がたくさんいてうれしいんですが、早く歩けないということがあります。そして、一番言いたいのは、南口の公園口の改札の通りに大きなバスが通っていますが、すごく危ないと思っています。

##### 【市 長】

皆様もご存じだと思いますが、吉祥寺駅南口を出ると、パークロードという道路にバスが進入してきますが、歩行者がたくさんいるので、確かに課題として認識しています。

今後、南口に駅前広場を整備して、そこにバスのロータリーをつくり、できればパークロードは歩行者優先の道にしていきたいと思っています。もう少し時間がかかりそうですが、そういう計画を考えています。

#### 5. 子育てや高齢者向けのまちの案内マップ、サイン（案内表示）について

##### 【ご意見】

先ほど子育ての話があり、子どもをほんの短い時間預るとか、あるいは子どもと一緒に過ごせる場所とか、そういった場所が簡単にわかるようになると思う。

例えば武蔵野市でもモモプロジェクトを行っている団体が、子育て情報マップを作成したりしているが、子育て応援の店とか子育て応援の場所とか、そういうものを一覧表にしたマップなどを駅前でお母さんたちに配れると思う。

また、お母さんたちだけでなく、例えば高齢者の方に対して、トイレがどこにあるのかなどがわかれば、そんなに不安なくまちが使えるのではないかな。障がいのある方もそうだと思うし、このまちがどんな人にも使いやすいまちになっていくような情報発信の仕方ができればいいと思う。



次に、武蔵野市の観光計画には、外国人の方のために、よくわかるサインをつくっていくことが書かれていた。武蔵野市には中国や韓国の方がわりと多いが、英語はもとより、中国語や韓国語でのサインもほとんど見当たらない。やはり外国人の方たちも使いやすいまちになるためには、そういう表示があるといいと思う。

あと、イベントの情報については、駅前に掲示板を設置して、情報を流すと、それを見て「ちょっと見に行ってみようか」ということになると思う。また、他にも例えば子育てしている人が使いやすい場所を探すのに、小さな画面が幾つかあって、「子育て」、「高齢者」、「外国人」など必要な箇所を押せば、そういう画面が出てくるような掲示板等があると思うのではないかな。

## 【市長】



確かに、いろいろな施設がどこにあるのかわからないという面もございます。市では、ムーナビという形で、携帯電話を使っていろいろな情報が検索できるという仕組みもスタートしております。今後は、子ども連れで入れるトイレや多機能トイレの場所など、何をどう情報として伝えていくかについて、工夫をしていきたいと思っています。

また、情報端末を使わなくても、駅におりたら、すぐわかるような表示が必要だと思っています。現在、駅の改修工事が始まっていますので、すぐにはできませんが、駅前広場を整備し直して、吉祥寺全体の施設やイベントについて、そこに行けば何でもわかるような場所を、ぜひつくっていききたいと思っています。

※「街の検索ムーナビ (<http://www.mu-navi.info/top.html>)」

## 6. 短時間子どもを預けられる施設について

### 【ご意見】

ラヴァスとして今回のようにイベントに出演するときに、子どもの預け先には結構苦労しています。例えば、今日20分のステージなので、1時間だけでも見てもらえるサービスがあればいいと思っています。

武蔵野市には、「テンミリオンハウスあおば」や「ひまわりママ」などで子育て支援をしているので、私も利用していますが、市民しか利用できません。ラヴァスのメンバーには武蔵野市以外の者もいますので、在住など関係なく預かってもらえる施設あればいいと思います。

### 【市長】

前回のタウンミーティングは、子育てがテーマだったので保育付きで実施しました。今後も保育の準備など配慮したいと思いますので、ぜひタウンミーティングに来てください。

## 7. 「NEXT-吉祥寺」について

### 【ご意見】

市内で「NEXT-吉祥寺」という文字をよく見かけるが、この「NEXT-吉祥寺」というプロジェクトとは何か。

### 【市長】

吉祥寺は、現在、いろいろなところでまちが変わっています。ロンロンがアトレに変わり、伊勢丹の後にコピス吉祥寺がオープンしました。また、吉祥寺駅も大規模な改修が行われます。

私は、まちには完成型がないと思っています。いろいろな課題を一つひとつ解決しながら、いいまちを常に目指し成長していく、このことが必要ではないかと思っています。

吉祥寺についても、これからますます進化していくまちであり続けるために、次の吉祥寺を考えていこうという意味を込めて、「NEXT-吉祥寺」と名づけています。

吉祥寺は大きく4つのゾーンに分かれています。この場所は、中央部分ということで、セントラル吉祥寺というゾーンになります。東の方はイースト吉祥寺、西の方はウエスト吉祥寺、そして南側の井の頭公園の方はパーク吉祥寺になります。

それぞれのエリアで目標を掲げて、まちの魅力を結集していこうということを考えておりますので、これからのまちの成長、動きにもぜひ注目いただきたいと思います。今のいいところを残しながら、さらに多くの魅力を生み出していきたいと思っています。

## 8. ゲストから見た吉祥寺の魅力について

### 【司 会】

ここで、今年の吉祥寺音楽祭コンテストのグランプリを獲得しましたナツメグの2名にも、タウンミーティングに参加していただきたいと思います。

このあと、ここでナツメグによるミニライブがございますが、ナツメグは吉祥寺で多くの活動をされていますので、いろいろご意見もあるかと思えます。ナツメグにとって、吉祥寺のまちはいかがですか。

### 【ナツメグ】

私たちは、4年ぐらい前から吉祥寺で活動していますが、吉祥寺で過ごして思うことは、とにかくバランスがいいことです。というのも、東京という都会の中にありながら、まちが背伸びをし過ぎていない。大き過ぎず小さ過ぎず、私たちにとっては、すごくアットホームなまちに感じられるところが、すごく魅力的です。

また、夢を持っていただける町だと感じています。私たちにしてみると、吉祥寺音楽祭やアニメワンダーランドなど、多くの人たちに夢を与えて、そしてその夢を持っている人たちを支えてくれる、そんな寛大なまちだと感じています。



## 9. 吉祥寺音楽祭と文化について

### 【司 会】

ナツメグが、そのすてきな歌を吉祥寺のまちで届けてくれていることで、みんながこのまちをもっと好きになってくれるということも、何かすてきな発信でもあるかと思えます。

吉田さんも、今年、吉祥寺音楽祭の実行委員長をされていましたが、簡単に吉祥寺音楽祭について、ご紹介いただけますか。

### 【吉 田】

吉祥寺音楽祭は、毎年ゴールデンウィーク中に行われている音楽のイベントですが、名前のとおり、吉祥寺のまちをゴールデンウィークの期間中、音楽であふれ返させるぞという意気込みで活動しております。この時期に吉祥寺に足を運んでいただきますと、至るところで音楽が流れています。

ただ、それを吉祥寺音楽祭だとは知らずに、今日ライブをやっているなという感じで通り過ぎている方が多いのではないかと考えています。このイベントは、吉祥寺のウェルカムキャンペーンの一環で行っており、今年で25周年を迎えました。これからも頑張っていきたいと思っています。



【司会】

今回は青空タウンミーティングも音楽とコラボレーションしましたが、市長から見て吉祥寺と音楽というのはどんな感じですか。

【市長】

今回、初めてタウンミーティングと音楽をひとつのステージで行うことができ、大変うれしく思っています。吉祥寺には、いろいろなジャンルの音楽がありますが、それはいろいろな人が楽しめる活動につながっていると思っています。

ある一つのジャンルに特化せず、いろいろな人が楽しめる幅広さが、吉祥寺に魅力でもあるのではないかと思います。

音楽だけでなく、文化、例えばアニメや演劇、アートなどもいろいろございます。市内には、吉祥寺シアターや吉祥寺美術館といった施設や前進座という来年80年を迎える老舗の劇団もありますが、そういった音楽、アニメ、演劇、アートなどいろいろな文化に恵まれたまちではないかと思います。

## 10. ゲストから見た吉祥寺の将来像について

【司会】

皆様も感じていらっしゃるのではないかと思います。吉祥寺の魅力というのは、本当にたくさん溢れているということを改めて実感したような気がします。

では、ナツメグにもこれからの吉祥寺の未来像について、ぜひ聞かせていただけますか。

【ナツメグ】

このままの吉祥寺でいてほしい。この歴史をこのまま築き上げていってほしいと思います。

そして、私たち若手がどんどんもっとイベントなどに参加して、どんどん魅力ある吉祥寺をさらに魅力的にしていけるように頑張りたいと思っています。

【司会】



今の吉祥寺を守っていくということも、本当に大切なことです。みんなが大好きな魅力あるこの吉祥寺がいい形でずっと続くことが、みんなの願いなのかもしれないですね。

そして、少しずつ進化して、もっといい吉祥寺、いいまち、すてきなまち、安心なまちになるように、みんながいろいろなことに取り組んでいるからこそ、実現しているということ、この青空タウンミーティングで実感していただけたのではないかと思います。



### (3) 閉会のあいさつ

#### 【吉 田】

今日は貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。本当に吉祥寺にいらしている方が、吉祥寺に魅力を感じ、そしてとても大好きだということを実感いたしました。あとは、市長に、この吉祥寺をもっと外にもぜひ発信していただきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

#### 【長 崎】

すごく変わっているのに知らないことがいっぱいありました。吉祥寺のこれからにとっても期待しています。ありがとうございました。

#### 【ナツメグ】

今日、初めてこのタウンミーティングに参加させていただきました。このタウンミーティングがあること自体、とても素晴らしいと思っています。これからも、私たちも含めてみんなが大好きな吉祥寺で活動していきますので、よろしくお願いいたします。

#### 【市 長】

本日は、タウンミーティングにご参加いただきましてありがとうございました。そしてパネラーとして吉田さんと長崎さん、ナツメグも加わっていただき、ありがとうございました。

やはり、多くの方に来ていただき、評価していただいている分、それに負けないように、いいまちづくりを行っていかねばならないと感じています。皆様の意見を聞いて、これからもあらゆる世代の方が楽しめるようなまちをめざしてまいります。

本日は、どうもありがとうございました。



## 当日いただいたご意見と市の回答・対応方針

(※アンケートでいただいたご意見も含みます)

番号	分類	ご意見	市の対応方針
1	吉祥寺マップ	子どもをほんの短い時間預るとか、あるいは子どもと一緒に過ごせる場所とか、そういった場所が簡単にわかるようになるといいと思う。 例えば武蔵野市でもモモプロジェクトを行っている団体が、子育て情報マップを作成したりしているが、子育て応援の店とか子育て応援の場所とか、そういうものを一覧表にしたマップなどを駅前でお母さんたちに配れるといいと思う。 また、お母さんたちだけでなく、例えば高齢者の方たちに対して、トイレがどこにあるのかなどがわかれば、そんなに不安なくまちが使えるのではないかな。障害のある方もそうだと思うし、このまちがどんな人にも使いやすいまちになっていくような情報発信の仕方ができればいいと思う。	それぞれの目的に応じた情報提供も必要であると考えています。今後も各世代の方に必要な情報発信について検討してまいります。  子育て世代への支援については、他自治体の事例も参考にしながら、商業活性化と結びつくような施策を検討しています。
2		ライブハウスのマップをつくり、出演者のコメントを載せたり、老舗のマップをつくり、目玉商品を紹介するとす、いろいろ考えられる。	武蔵野市商店会連合会や武蔵野市観光推進機構では、マップの作成をはじめ様々な情報発信の方法を研究しています。
3		吉祥寺の地の人の商店のマップをつくるのはどうでしょうか？	ライブハウスのマップについては、現在、武蔵野市商店会連合会の情報発信事業の一つとして検討しています。
4	情報発信	吉祥寺活性化協議会のことや商店会連合会などの方たちが頑張っているということ、市長から市民の人たちなどに発信していただき、もっと皆様に知ってもらったりすると、ボランティアで活動されている団体の方たちにとっても、活動の源になるのではないかな。	まちのイベント情報とあわせて、それぞれの活動についても、武蔵野市観光推進機構のホームページ、ブログなどで発信してまいります。
5	まちの活性化	丸の内みたいに、通りなどに様々なアーティストが作品を展示するイベントがあると、楽しくなりそう。	吉祥寺活性化協議会などでは、今後もまちの魅力を引き出すイベント等を検討してまいります。
6	吉祥寺のまちづくり	流行のものや新しいものであふれたありふれた街をめざすのではなく、古いもの、オリジナリティを残して欲しい。	吉祥寺にしかない魅力的な店舗やまちの雰囲気を持続することは、吉祥寺というまちの商業環境に深みを与えるとともに、まちの魅力である回遊性の向上に繋がるものと考えています。 今後も、市だけではなく多様な主体とともに、吉祥寺の魅力を維持・向上できるよう、まちづくりに取り組んでまいります。

番号	分類	ご意見	市の対応方針
7	来街者の意見	普段から、来街者にアンケートをとったり、まちの魅力を増すためのアイデアを募ったりするとよいと思います。採用されたアイデアには、謝礼や記念品を差し上げるなどすれば、参加する人も増えるのではないかと。	市では、計画等の策定にあたり、公募委員やワークショップなどを通じて広く市民のご意見をお聴きしています。 また、市政全体についても市政アンケートや市民の声などでご意見をお受けしています。 今後もいただいたご意見を参考にしながら、まちづくりをはじめ、様々な施策を進めていきます。
8	外国語での表記	武蔵野市の観光計画には、外国人の方のために、よくわかるサインをつくっていくことが書かれていた。武蔵野市には中国や韓国の方がわりと多いが、英語はもとより、中国語や韓国語でのサインもほとんど見当たらない。やはり外国人の方たちも使いやすいまちになるためには、そういう表示があるといいと思う。	市では、都市観光施策を積極的に進めるために「武蔵野市観光推進計画」を策定しました。サインの表示をはじめ、今後も計画の実現に向けて、関係機関等と議論・協議してまいります。
9	案内板等の設置	<p>イベントの情報については、駅前に掲示板を設置して、情報を流すと、それを見て「ちょっと見に行ってみようか」ということになると思う。また、他にも例えば子育てしている人が使いやすい場所を探すのに、小さな画面が幾つかあって、「子育て」、「高齢者」、「外国人」など必要な箇所を押せば、そういう画面が出てくるような掲示板等があるといいのではないかと。</p> <p>駅前の電光掲示板というアイデアもいいですね。</p> <p>三鷹駅前や武蔵境にできる武蔵野プレイスにも電光掲示板を設置し、他の地域のイベントを相互に発信してはどうか。</p>	<p>市では、都市観光施策を積極的に進めるため、今年7月に武蔵野市観光推進機構を設立しました。まちの魅力をより多くの人に伝えるためには、観光情報を収集・整理し、広く発信することが重要であると考えています。 今後も、このたびご意見いただいた駅前での案内など、効果的な広報手法について研究してまいります。</p> <p>電子掲示板等の設置については、施設整備や維持管理コストなどを考慮しながら、適切で有効な情報発信を行えるよう検討していきます。</p>
10	施設の案内表示	デッキから「coppice吉祥寺」のスロープ型の入口案内を丁寧にしてほしい。車いすマーク等の表示を丁寧にしてください。	コピス吉祥寺「ふれあいデッキ こもれび」における車いすの誘導方法については、サインの表示やイベント開催時の誘導など、わかりやすく案内できるよう検討いたします。
11	NEXT吉祥寺	市内で「NEXT-吉祥寺」という文字をよく見かけますが、この「NEXT-吉祥寺」というプロジェクトとは何か。	「NEXT-吉祥寺」は、正式には「進化するまち『NEXT-吉祥寺』プロジェクト」といいます。 このプロジェクトは、近年激化する都市間競争の中で、吉祥寺が今後も魅力ある商業空間であり続けるため、まちづくりの進め方を示したものです。「安全で歩いて楽しいまち」をコンセプトとして、回遊性の充実と安全・安心の向上を図ることを目的としています。 今後も、吉祥寺の魅力の維持・向上を図る様々な施策を一体的かつ段階的に、地元事業者・企業・地域住民・行政などの地域に係わる多様な関係主体と協働で展開していきます。

番号	分類	ご意見	市の対応方針
12	バリアフリー	吉祥寺は昔から子ども連れの家族とかもすごく多いと思いますが、駅のエレベーターとか、ベビーカーを押す人にとっての設備がいつも足りていなくて、不便な気がします。	現在、JR吉祥寺駅では全面的な改良事業が進められています。 駅の改札内には快速線に1基、緩行線に1基エレベーターが設置され、平成22年度中に使用を開始する予定です。また改札外についても、仮駅舎内にエレベーターが設置されます。
13	家賃問題	吉祥寺はとても魅力的なまちになりましたので、少し家賃が高いようなイメージがあります。老舗のお店なども、ずっと続けてきたお店をやめて店舗に貸した方がいいのではないかという雰囲気があったり、あと大手チェーンの店がちょっと増えてきているような気がします。それではやはり吉祥寺の魅力が、これから先下がってしまうのではないかと。できれば、市のほうから、老舗のお店を応援していただけるようなシステムとか、ビルのオーナーさんも将来の吉祥寺のことを考えて店舗を貸していただけたらとか、何かそういう工夫をしていただけたらいいのではないかと。	後継者不足やナショナルチェーン店の増加などにより、商店街から個性的な店や老舗の店が減少していくことは、路線商店街に限らず、広域的な商店街の課題であると認識しています。 現状としては、商業者や建物所有者の意識に頼らざるを得ませんが、市としては、引き続き、吉祥寺活性化協議会や武蔵野市商店会連合会における活動への補助を通じて、商店街に関わる方の共同体意識の向上に努めてまいります。
14	駅周辺の勧誘	夜、南口のバスの進入路での呼び込みが、以前より多くなってきているように思います。危害が加えられるわけではありませんし、営業活動として止むを得ないかも知れませんが、歩いて気持ちのいいものではなく、足早に通ら過ぎたくなります。そういう意味では、他の営業にマイナスな面もあると思いますので、もう少し控えめにやってもらえないでしょうか。	市では、「つきまとい勧誘行為の防止及び路上宣伝行為等の適正化に関する条例」に基づき、吉祥寺駅周辺の繁華街を特に対策が必要な地区に指定し、「つきまとい勧誘防止指導員(通称:ブルーキャップ)」を配置しています。ブルーキャップは、平日は午後1時から9時まで、土・日・休日は午後1時から6時30分までパトロールを行っています。ブルーキャップが指導を行う対象は、通行人にしようにつきまとい、勧誘行為を行う者です。また、通行を妨げる宣伝行為や、警察の許可がないままビラなどを配る者には、改善指導を行います。悪質な事例には、雇用責任者に対する書面指導や、警察へ通報することで対応しています。 吉祥寺駅南口のパークロードも特に対策が必要な地区に指定されており、夕方以降は重点的に監視しています。 客引きや勧誘活動自体は取り締まることはできませんが、今後も違反となる行為に対しては、引き続き関係機関と連携を図りながら、環境浄化に努めていきます。
15	南口の整備	南口の公園口の改札の通りに大きなバスが通っていますが、すごく危ないと思っています。  南口のバスロータリーはいつできるのでしょうか。	市では、吉祥寺駅南口パークロードの歩行者安全性の確保や、井の頭通りの渋滞緩和、バス利用者の利便性の向上などの観点から、平成12年に南口駅前広場を都市計画決定し、事業を進めています。関係権利者の方々の生活再建等の問題もあることから、整備には時間がかかっていますが、今後も吉祥寺駅の改良事業の完了を見据えながら、早期に完成させたいと考えています。



番号	分類	ご意見	市の対応方針
16	自転車対策	<p>日中、自転車の整備がされて歩き易くなったが、夜整備の目が行き届かなくなると、路上が無法地帯になって(特に吉祥寺通り)、すごく歩きにくくなっているので、夜も整備してほしい。</p>	<p>市では、駅周辺に放置禁止区域を設定して、各区域には看板、バリケードを設置し、指導員が巡回して放置防止指導を行うとともに、放置自転車に警告札を取り付け、通行の支障にならないよう整理を行っています。</p> <p>今後も、放置自転車が多い場所においては、定期的な撤去や警告札の取り付け、放置防止指導員の配置を行い、さらに、武蔵野市三駅周辺自転車等駐車場整備計画に基づき、必要台数の整備を進めつつ、武蔵野警察署等の関係機関とも連携して、自転車走行のマナーや自転車の放置禁止を周知徹底し、安全で快適な歩行空間の確保に努めていきます。</p>
17	自転車対策	<p>歩道上の自転車の駐輪が一番の問題点だと思う。沢山の人が吉祥寺に来るのは誇らしく嬉しい一方で、休日は歩きづらく、平日を薦めたくするのは本末転倒。自転車を運転する人のマナー講習や取締りを強化すべき。するともっと胸を張って人に薦められる街になると思う。人に優しい街づくりを目指して欲しい。</p>	<p>吉祥寺大通りについては、東京都の緊急雇用創出事業を活用し、午前7時から午後7時まで放置防止指導を行っており、ある一定の効果をあげております。しかしながら、夜間については、ご指摘いただいた吉祥寺通りや平和通りに相当数の自転車が放置されているとの情報は寄せられております。その中には、夜間お店で働く従業員の放置も多いとのことですので、空いている一時利用駐輪場に誘導できないか検討してまいります。</p>
18	ムーバス	<p>ムーブスの吉祥寺⇄三鷹間について、①バス本体について、吉祥寺東循環(?)のバス本体と違って、乗降の段差がない。②吉祥寺駅からの発車時間が時刻表どおりに発車していない。</p>	<p>①ムーバス車両につきましては、新規路線開設に伴う車両購入時や老朽化した車両の買換えに合わせて、順次、低床バス(ノンステップバス)を導入しています。平成27年度までに全車両を低床化する予定です。</p> <p>②ムーバスは、1周5km、30分程度で循環することを目途に設定していますが、道路混雑時や荒天時における乗降時間の延長等に起因して遅延が発生しています。今後も、交通管理者や道路管理者と連携を図りながら、定時性確保に向けた対策を検討していきます。</p>
19	ムーバス	<p>同じ市内でも、三鷹や武蔵境の北の方に住む人は、吉祥寺に出にくいと思います。例えば、ムーバスに「武蔵野市北部往来ルート」をつくり、吉祥寺駅ー北町ー八幡町ー関前ー桜堤ー武蔵境駅(その途中で、市役所や総合体育館も回る)をつなぐと、市内の往来はより活性化すると思います。</p>	<p>ムーバスは、交通空白・不便地域を解消し、高齢者や小さな子ども連れの方などすべての人が、まちに出来るようにすることを目的としています。</p> <p>ルートについては、JR中央線の各駅を起終点として1周5km、30分程度で循環することを目途に設定していますので、ご要望いただいたルートの開設計画はありません。</p>

番号	分類	ご意見	市の対応方針
20	道路の整備	武蔵野市と練馬区の間をはさむ道路が狭くて車と自転車がぶつかりそうになるので、広くなればと思います。	本市と練馬区間の道路幅員が4mに満たない狭あい道路については、沿道の土地所有者などの協力を得て、狭あい道路拡幅整備事業を進めております。
21		五日市街道の道が狭く、バスが停留所に止まると、車の流れが全て止まってしまうので、停留所のポケットを作りたい。	バス停車帯(バスベイ)の設置につきましては、歩道の拡幅やその先土地の借用など、設置に必要なスペースの確保が不可欠となります。今後も、道路管理者である東京都と協議のうえ、条件の整った箇所から順次整備を進めていきます。
22		子ども2人を連れて道を歩くのがちょっと怖いと感じています。車、自転車、通行人が道に混在しているので、分けられると助かります。	限られた幅員の中で、車、自転車、歩行者の通行を分離するのは困難であると考えています。分離できない道路につきましては、交通管理者や道路管理者と綿密に連携を図りながら、路側線や路面表示の設置、通行区分に対応したカラー表示等、交通安全施設の整備を進めています。
23	子どもの遊び場	屋内施設など子どもが自由に飛び跳ねて遊べるようなところがあるといいのではないかと。例えば、子どもを連れて吉祥寺に遊びに来て、「この後あそこに行くから、今はお母さんのショッピングを手伝って」という風なことができると、とても子どもと親の組み合わせとして、遊びのプレイスになるのではないかと。	多様な世代にとって魅力あるまちであり続けるために必要な機能については、今後もまちづくり全体の中で研究していきます。商業施設内における子どもの遊び場についても、今後検討していきます。  なお、吉祥寺駅から徒歩12分と少し離れていますが、0～3歳までのお子さんとそのご家族が利用できる施設として「0123吉祥寺」がござります。いつでも自由に来館することができますので、ショッピングの際にぜひお立ち寄りください。
24	子どもの預け先	南町や御殿山の方に子どもを預けるところや遊べる場所があったらうれしいな、と思います。	一時保育事業については、様々なニーズがあることは認識しております。今後も、実施主体や実施場所、補助や支援のあり方等様々な側面から研究したいと考えています。
25		子どもの預け先	子どもの預け先には結構苦労しています。1時間だけでも見てもらえるサービスがあればいいと思っています。武蔵野市には、「テンミリオンハウスあおば」や「ひまわりママ」などで子育て支援をしているので、私も利用していますが、市民しか利用できません。在住など関係なく預かってもらえる施設あればいいと思います。

番号	分類	ご意見	市の対応方針
26	世代間交流	高齢者と子どもと一緒に集えるイベントがあるといい。	市では、高齢者施策として、中学生と高齢者の交流を目的とした「高齢者パソコン教室」や、休み時間や給食の時間を利用して児童と高齢者が交流する「境南小学校ふれあいサロン」などを実施しています。また、テンミリオンハウスや特別養護老人ホームなど的高齢者福祉施設でも、夏祭りなど高齢者と子どもたちが触れ合う機会を積極的に作っています。 また、地域が主体となって企画したイベント等において、高齢者と子どものみならず異世代交流を図っている地域もございます。 今後も、高齢者と子どもの交流の場を増やしていけるよう、施設や地域に働きかけていきます。
27	活動場所	今までも充分あるのですが、サークル活動をする場をもっと増やしていただけたら…と思います。	地域住民の方の多目的施設として、20箇所のコミュニティセンターがあり、施設使用料は無料です。また、有料の文化施設として、市民文化会館、公会堂、芸能劇場、スイングホール、松露庵、吉祥寺美術館音楽室、かたらいの道市民スペース等がございます。 予約方法や、サークル活動の内容(ジャンルや人数)によって利用可能かどうかは施設によって異なりますので、詳細についてはお手数ですが直接各コミュニティセンター、文化施設へお尋ねください。 なお、平成23年夏には、生涯学習等の支援をする機能を持った施設として、「ひと・まち・情報 創造館武蔵野プレイス」が武蔵境駅南口駅前に開館しますので、ご利用ください。
28	高齢者の居場所	福祉の武蔵野といわれた時がありましたが、今の吉祥寺の街には中高年の居場所がなくなりました。	市では、吉祥寺を若者だけではなく、家族連れやご年配の方など、多様な世代が訪れる商業集積地と考えています。今後も、それぞれの世代にとって魅力あるまち、さらに楽しく充実したまちにするため、今後も「安全で歩いて楽しい」まちづくりを展開していきます。  高齢者の居場所としましては、市内7箇所のテンミリオンハウスをはじめ、高齢者総合センター、吉祥寺本町在宅介護支援センターなどがございます。また、市内20箇所のコミュニティセンター、市内3箇所の図書館など、広く市民の皆様が利用する施設でも多くの高齢者の方が利用しています。今後も、高齢者の方のニーズを把握し、事業を進めてまいります。
29	タウンミーティング	この場所で開催するのが必要かどうか疑問です。	現在、地域別、テーマ別、青空タウンミーティングを年6から7回開催しており、場所についてもそれぞれの地域やテーマに沿った場所等で行っています。 青空タウンミーティングは、吉祥寺を訪れた方が気軽に参加できるよう、オープンスペースで開催しています。 実施方法等については、今後もご意見をお伺いしながら、多くの方に参加いただけるよう検討してまいります。

### 3. アンケートでいただいた感想

※アンケートの自由回答欄でいただいた感想のうち、主なものを掲載しています。

1	タウンミーティングの前後に音楽のライブがあったのが良かった。市民の発表する場にもなり、盛り上がると思います。ゲストも良くて、活気がある印象を与え、明るいミーティングになったと思います。
2	タウンミーティングの前後にライブがあるのは、親しみ易くとても良いと思いました。青空タウンミーティングは誰でも意見が言えるので、とても良い企画です。参加者がもっと増えると良いですね。もったいないです。
3	音楽と抱き合わせることで、親しみやすさを感じました。街の力は人の力だと思います。ひとりひとりに注目して大切に作る街に、もっとなって行って下さい。
4	若い人たちの生の声が聞けてよかった。
5	公園があり、デパート商業施設が色々な個性的な客が多くて、大変魅力のある街であり、素晴らしい街であると思います。これからの街づくりについて市長のお話を聞いて納得しました。
6	市長がとてもフレンドリーで、とても話しやすかった。
7	途中参加でも、オープンなスペースで親しみ易かったです。ただ、今の議題等、何を話してるか解らず、通行者の発言は難しそう。パネル（ホワイトボード）でもあれば。
8	タウンミーティングとして参加するには勇気が必要ですね。まして、この場所で意見を言うのは大変です。
9	進化する街のお話は興味深かったが、古くからあるものをなくしてしまうのは少し残念に思います。



# 第35回 市民 と 市長 の

## 青 空

# タウンミーティング

開催日時 11/3 (祝) 13:00~15:00

※雨天中止

テーマ

今回の青空タウンミーティングは、このテーマに沿って行います。

## 「魅力 新発見！ わたしが想う吉祥寺」

今回のタウンミーティングは、吉祥寺のまちの魅力や期待することについて、邑上市長と皆さんで意見交換を行います。吉祥寺を身近に感じておられる方、ぜひご参加ください。なお、当日は、吉祥寺で活躍している音楽グループによるミニライブも予定しています。

会場

コピスふれあいデッキ こもれび



※F&Fビル1階ウッドテラスに愛称がつけました。

(武蔵野市吉祥寺本町1-8-16・元町通り側)

<お願い>

お車でのご来場は、ご遠慮ください。

申込不要

当日、直接会場へお越しください。

主催

武蔵野市

問い合わせ

協力

むさしのFM

武蔵野市役所 市民協働推進課(2階)

TEL0422-60-1829 FAX0422-51-2000

# 第35回

雨天中止

## 市民と市長の青空タウンミーティング

<テーマ>

「魅力 新発見！ わたしが想う吉祥寺」

### 当日プログラム（予定）

13:00 ミニライブ（ゴスペルクワイア <sup>ラヴァス</sup>LOVaS）  
<準備 5分>

13:25 タウンミーティング  
<準備 5分>

14:40 ミニライブ（<sup>ナツメグ</sup>nutmeg）  
<第9回吉音コンテストグランプリ受賞>

15:00 終了予定

※都合により変更する場合があります。



当日参加できない方で、上記のテーマについて、市長にご意見・ご要望のある方は、下記枠内にお書きになり、市役所（2階）市民協働推進課、または各市政センターにお届けいただくか、FAXで市民協働推進課（0422-51-2000）にお送りください。

-----

-----

-----

-----

第35回

市民と市長の青空タウンミーティング

報告書

発行 平成23年1月

武蔵野市 企画政策室 市民協働推進課

武蔵野市緑町2丁目2番28号

電話(0422)60-1829 (直通)